

保証の明細

【保証する項目について】

この製品の保証期間は、日本オフィス家具協会(JOIFA)「オフィス家具-製品安全基準のガイドライン」に基づき、以下の表を定めております。この期間は、お客様がご購入された日から通常の執務状態(1日8時間程度)で、ご利用いただいた場合を想定しております。

外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの摩耗	1年
機構部・可動部	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構等の故障	2年
構造体	強度・構造体にかかわる破損	3年

※ 保証期間中の製品不具合については、製品又は部品の交換等の修理にて対応させていただきます。

※ 保証期間経過後の修理は、有料にて承ります。
(経過後の点検・修理は、製品を所有される方に実施責任があります。)

※ 保証期間内でも、次の場合は有料となります。

- ・購入履歴(購入年月日・購入者名・販売店名)を提示いただけない場合。
- ・弊社発行の取扱説明書・商品貼付ラベル等に従って使用されていない製品の故障または破損。
- ・中古品・譲渡品・個人売買品の故障または破損。
- ・消耗品(電池・電球・バッテリー・キャスト・脚端及びフェルト・肘パッド等)
- ・異常な環境下(高温・多湿・著しい温度変化等)での使用、保管による故障または破損。
- ・天然材料(木・革・その他)における色目、縫い、光沢等の質感の違い。
- ・弊社に責のない外部要因(天災地変・火災・異常電圧等)に起因する故障及び破損。
- ・使用時の手垢・埃等の汚れによる仕上げ表面の変化。
- ・納品後の移動・運搬による故障または破損。
- ・可動部の動作音(椅子のリクライニング等)。
- ・日本国以外で使用する場合。

【修理用部品の保有期間について】

製品の製造中止後5年間とさせていただきます。

JOIFA標準使用期間

日本オフィス家具協会(JOIFA)では、消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に「JOIFA標準使用期間」を設定しました。この期間は注意を喚起することが目的で、製品の無償保証期間ではありません。通常、JOIFA標準使用期間を過ぎると、摩耗や経年劣化による故障が増大することが考えられます。その場合には、点検・整備や部品交換で継続使用していただくか、ご使用に耐えない場合には、買い替えをお勧めさせていただく場合も有ります。

詳しくは、日本オフィス家具協会(JOIFA)ホームページを、ご覧ください。

<http://www.joifa.or.jp/>

製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は、法令に従った適切な廃棄処理をお願いします。廃棄に関するご質問は、管轄する地方自治体に、お問い合わせください。

OKAMURA

株式会社オカムラ

横浜市西区北幸 1-4-1 天理ビル

<http://okamura.co.jp>

修理に関するご用命は

オカムラサポートアンドサービス

フリーダイヤル ☎ 0120-448-105

受付時間 24H 受付 (無休)

お問い合わせの際、あらかじめ製品番号をご確認いただくと、ご案内がスムーズです。

製品に関するご質問は

お客様相談室

フリーダイヤル ☎ 0120-81-9060

受付時間 9:00-17:20 (土・日・祝日を除く)

会議テーブル

Flessi

【フレッシュ】

取扱説明書

このたびはオカムラ製品(フレッシュ)をお買い上げいただきましてありがとうございます。本書は(フレッシュ)を正しくご使用いただくためのガイドブックです。ご使用前に本書をよくお読みになり、内容をご理解された上でご使用くださいますようお願いいたします。また後日、参照できるように保管していただくようお願いいたします。



使用上の注意 ……1~2P
各部の名称と寸法 ……2P
使用方法 ……3~4P
お手入れ方法 ……5P
主な材質 ……6P
保証の明細 ……裏表紙

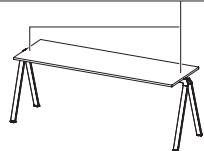
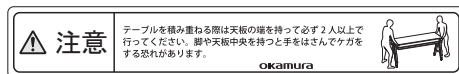
OKAMURA

安全にお使いいただくために(必ずお守りください)

⚠ 注意 この表示は、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表しています。

■注意ラベルの説明

- この製品には使用者の生命、身体、財産への危害や損害を防ぐ目的として下記の注意ラベルが貼ってありますので、注意事項を守ってご使用ください。
- 注意ラベルは絶対に破ったり、傷つけたり、字を消したり剥がしたりしないでください。



⚠ 注意

乱暴な取扱いや用途以外のご使用は避けてください。破損や転倒によりケガをする恐れがあります。

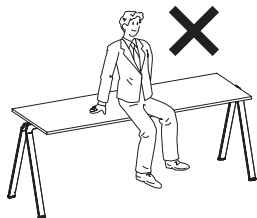
- 踏み台として使用しないでください。

スキマや可動部には手や指を入れないでください。ケガをする恐れがあります。

- 本製品の天板下にワゴンを受納する際、ワゴンと天板の間に手や指を挟まれ、ケガをする恐れがありますのでご注意ください。

破損や転倒の恐れがありますので、以下のことがらにご注意ください。

- 本体にもたれたり、腰掛けたりしないでください。



- ボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は締め直してください。
- 部品が外れたまま使用しないでください。

レイアウト変更などによるテーブルの移動や収納は以下のことがらにご注意ください。

- 天板の上にものをのせたまま移動しないでください。
- 床面に突起部がある場所での移動は、テーブルがつまづく恐れがあります。必ず2人以上で持って運んでください。

- ローラーでの移動は長手方向に動かしてください。
- テーブルは引きずらないでください。脚が曲がる恐れがあります。
- スタッキングの作業は必ず2人以上で行なってください。

分解・修理はしないでください。

- お客様での分解・修理は大変危険ですので、必ず弊社販売窓口までご連絡ください。
- ボルトやネジが緩んだまま使わないでください。本体が壊れてケガをする恐れがあります。

改造はしないでください。故障や事故の原因となります。

- お客様による改造は、故障の原因となります。また、その場合の責任は弊社として負いかねます。
- 改造が必要な場合は、事前に弊社販売窓口までご連絡ください。

最大積載質量を超えるものを載せないでください。転倒や破損の恐れがあります。

積荷部	最大積載質量
天板	60kg(等分布質量)

※等分布質量とは……
天板に均等に質量をのせることを意味します。部分的に偏った質量をのせるとバランスが崩れ、落下や転倒の恐れがあります。

適切な換気の励行に関するお願い

- 購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通風を十分行なうようにしてください。
- 室内が著しく高温多湿となる場合(温度28℃、相対湿度50%超が目安)には、窓を閉め切らないようにしてください。

設置の際のお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

■屋内でのご使用をお願いいたします。

- 屋外や水のかかるところ等では、反り・カビの発生など故障を引き起こす原因となりますので、使用しないでください。

■直射日光の当たる場所は、変形や日焼けによる変色の原因になりますので避けてください。

- 窓際などへ設置する場合は、常にカーテンやブラインドなどで直射日光を遮るようにしてください。

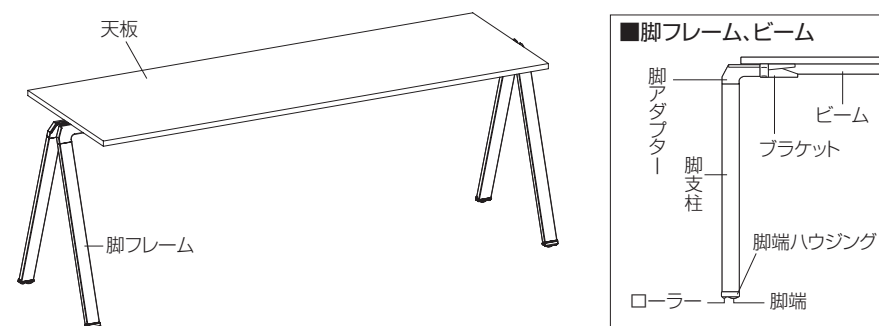
■高温や湿気、乾燥の著しい場所は、変形や変色、カビの原因になりますので避けてください。

■ストーブ・エアコンなどの熱や風が直接当たる場所は、変形や変色の原因になりますので避けてください。

■水平を保つように設置してください。

- 設置するときは、必ず本体を水平に保つようにしてください。水平が保たれない状態で設置しますと、本体の歪み、可動部の不良の原因になります。

各部の名称と寸法



■寸法

天板形状 (WxD)	1800	1800	1600	1600	1200	1200
品番	L685CB	L685CA	L685BB	L685BA	L685AB	L685AA
幅 (mm)	1916	1916	1716	1716	1316	1316
奥行 (mm)	800	600	800	600	800	600
高さ (mm)	720	720	720	720	720	720

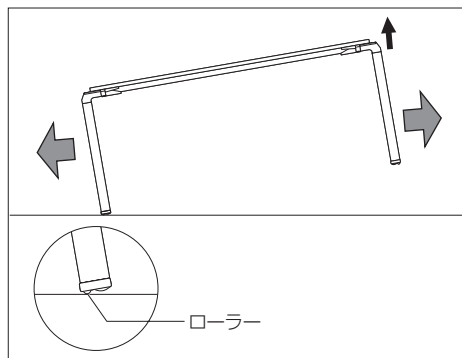
ご使用方法

■移動方法

両脚ともに脚端ハウジングの外側にローラーが付いています。

平置きの状態ではローラーは床に接しないので、テーブルは固定されます。

短手方向の天板の縁を持ってテーブルの片側を持ち上げるとローラーに荷重がかかり、簡単に移動することができます。



■スタッキング

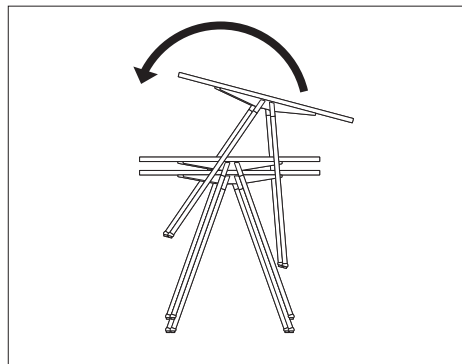
4台までスタッキングが可能です。

スタッキングの際にはブラケットや脚に手をかけないように天板の縁を持って作業してください。

天板の上にもものが載っていないことを確認し、ゆっくりと下ろしてください。

⚠注意

スタッキングの作業は必ず2人以上で行ってください。このとき、隙間に手や指を挟まれないように注意してください。



ご使用方法

■連結方法

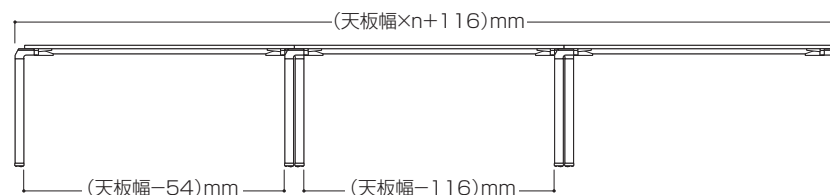
脚の位置が左右で異なるので、脚を互いに差し込むことでテーブルを整列させることができます。

このとき、脚同士がぶつからないように位置を合わせてゆっくりと差し込んでください。

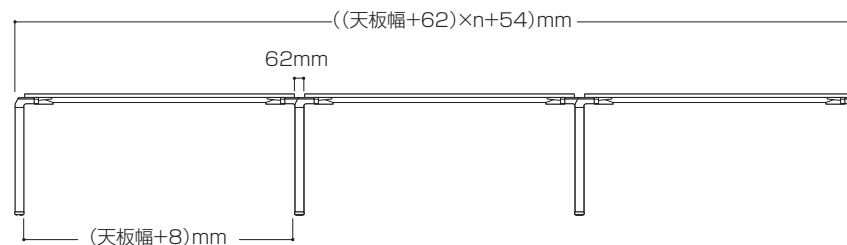
⚠注意

連結させる際は隙間に手や指を挟まれないように注意してください。

- ・隙間なく整列させる場合
n台連結した場合に必要な幅(mm):天板幅×n+116



- ・隙間を開けて整列させる場合
n台連結した場合に必要な幅(mm):(天板幅+62)×n+54

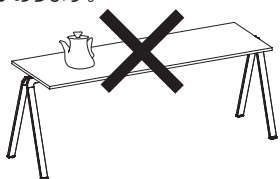


末永くお使いいただくためのお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、製品に不具合が生じる場合があります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

ご使用上の注意とメンテナンスについて

- 使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた時は、必ず早めの増締めをしてください。
- 刃物等の鋭利な物を天板上で直接ご使用にならないでください。傷・破損の原因となります。
- 直接熱いものを置かないでください。白い跡がつく場合があります。
- 湯気が当たる場所での使用は避けてください。サビの原因となります。
- 水に濡れた時は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- お茶・コーヒー・洗剤・薬品などをこぼした場合は、すぐに拭き取ってください。
- この取扱説明書をいつでも取り出せるよう大切に保管してください。
- こまめに、メンテナンスしながらお使いいただくのが製品を長持ちさせる秘訣です。保証期間終了後は早めに点検と修理(有償)を弊社にご用命ください。



お手入れについて

スチール部、天板

【日常のお手入れについて】

- 清潔で乾いた柔らかい布でから拭きしてください。
- 汚れた場合は速やかに、薄めた中性洗剤溶液を柔らかい布に浸し、絞ってから拭き取ってください。洗剤が残らないように水拭きで取り除き、さらから拭きして乾燥させてください。

〈注意事項〉

- 水分が付いたまま放置したり、シンナー、ベンジン等の有機溶剤、化学クロス等でのお手入れは行わないでください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合は、元には戻りませんのでご注意ください。

樹脂部

- 固く絞った柔らかい布で水拭きをしてください。
- 汚れが目立つ場合は、薄めた中性洗剤溶液を柔らかい布に浸して絞ってから、拭き取ってください。洗剤が残らないように水拭きで取り除き、さらから拭きして乾燥させてください。

日常のお手入れ

- 日常のお手入れは、必ず乾いた柔らかい布で行なってください。

著しく汚れた場合のお手入れ

- 柔らかい布をうすめた中性洗剤溶液(1~3%)に濡らし、強く絞ってよく汚れを拭き取ってください。その後、洗剤が残らないように乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

お手入れの際のご注意

- 市販のクリーナーなどをご使用の際は目立たない部分で変色などが無いことを確認してからご利用ください。

主な材質と表面仕上

部 位	主な材質	表面仕上	
天板	合成樹脂化粧パーティクルボード(メラミン樹脂)	—	
ビーム	金属(鋼)	アクリル粉体焼き付け塗装	
脚フレーム	ブラケット	金属(アルミニウム) >ADC<	アクリル粉体焼き付け塗装
	脚アダプター	金属(アルミニウム) >ADC<	鏡面仕上げ
	脚支柱	金属(鋼)	めっき(クローム)
	脚端ハウジング	ナイロン >PA<	—

※ >〇〇< は部品への材質表示を示しています。リサイクルにお役立てください。

※製品の仕様については、改良のため予告なく変更を行なう場合もありますのでご了承ください。

製品コードラベル

本製品には製品コードなどを記載した製品コードラベルが貼ってあります。お問い合わせや同一製品を再注文される際にご確認ください。

